



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年1月30日

上場会社名 養命酒製造株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2540 URL <https://www.yomeishu.co.jp/>  
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 塩澤 太朗  
 問合せ先責任者（役職名） 上席執行役員 経営企画部長（氏名） 井川 明（TEL）03-3462-8138  
 四半期報告書提出予定日 2024年1月31日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2024年3月期第3四半期の業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	7,991	△4.5	431	△62.5	882	△42.4	615	△42.9
2023年3月期第3四半期	8,366	2.5	1,151	25.9	1,531	22.0	1,078	27.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	44.51	—
2023年3月期第3四半期	78.09	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	52,677	45,125	85.7
2023年3月期	49,562	42,790	86.3

（参考）自己資本 2024年3月期第3四半期 45,125百万円 2023年3月期 42,790百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	55.00	55.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	45.00	45.00

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2023年3月期期末配当金の内訳 普通配当 45円00銭 記念配当 10円00銭

3. 2024年3月期の業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,360	△2.7	430	△60.1	900	△39.2	920	△9.9	66.54

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年3月期3Q	16,500,000株	2023年3月期	16,500,000株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2024年3月期3Q	2,666,347株	2023年3月期	2,686,102株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年3月期3Q	13,826,668株	2023年3月期3Q	13,805,776株
------------	-------------	------------	-------------

(注) 当社は「役員報酬BIP信託」を導入しており、当該信託が保有する当社株式は、期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間(2023年4月1日から2023年12月31日まで)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に関する行動規制の緩和と社会経済活動の正常化が進んだこと等により、景気は緩やかに回復しているものの、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスク、エネルギー・原材料価格等の高騰や物価の上昇等懸念材料は多く、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中で、当社は2023年6月20日に会社創立100周年を迎え、経営理念「生活者の信頼に応え、豊かな健康生活に貢献する」の下、事業ビジョン「すこやかでより良い時間を願う人々を応援する」に基づき、中期経営計画(2022年4月～2027年3月)において、「次の100年に向けた成長投資と持続的成長基盤の確立」を基本戦略と定め、「養命酒」及び酒類・食品の卸売販売を中心とする既存事業の収益力強化(深化)と、これまで取り組んできた「くらすわ」ブランドを中心とした新たな事業基盤の構築(探索)を同時に行う「両利きの経営」を推進し、収益性を確保しつつ成長投資を行い、新たな企業価値の創造に取り組んでおります。

当第3四半期累計期間の業績は、「養命酒」の売上が前年を下回ったことにより、売上高は7,991百万円(前年同期比4.5%減)、営業利益は原材料価格高騰、くらすわ関連事業に係る先行投資、本店ビル更新工事等もあり431百万円(前年同期比62.5%減)、経常利益は882百万円(前年同期比42.4%減)、四半期純利益は615百万円(前年同期比42.9%減)となりました。

セグメント別には以下のとおりです。

#### <養命酒関連事業>

国内「養命酒」については、テレビCMや新聞等の広告を実施したほか、卸店やドラッグストア等主要販売チャネルである小売店と協働して陳列強化等を行い売り場づくりに取り組んだ結果、足元においては回復傾向がみられるものの、物価上昇等による消費行動の変化をはじめとした複合的な要因により、売上高は5,815百万円(前年同期比7.6%減)となりました。酒類・食品については、「養命酒製造クロモジのど飴」が寄与し、売上高は683百万円(前年同期比4.2%増)となりました。海外(海外「養命酒」を含む国外販売)については、「養命酒」が前年同期を下回り、売上高は332百万円(前年同期比12.2%減)となりました。不動産賃貸・太陽光発電の売上高は283百万円(前年同期比2.5%減)となりました。

以上により、養命酒関連事業の売上高は7,115百万円(前年同期比6.6%減)となりました。

#### <くらすわ関連事業>

店舗は、引き続き来客数が回復していることにより堅調に推移しました。通信販売は、「五養粥」、「幸健生彩DX」が売上に寄与しました。外販(他社チャネル販売)は、郵便局等でのギフト販売が好調に推移しました。

また、漢方製剤、健康サポートフーズ・グッズ等を展開する通信販売専用ブランド「まいにち養生365(まいにちようじょうさんろくご)」及び産直・お取り寄せECサービス「くらすわマルシェ」を開始しました。

以上により、くらすわ関連事業の売上高は876百万円(前年同期比17.3%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ3,115百万円増加し、52,677百万円となりました。これは主に現金及び預金が2,506百万円減少した一方で、売掛金が1,156百万円、体験型施設「くらすわの森」の建設工事に係る設備投資等により有形固定資産が655百万円、投資有価証券及び関係会社株式に含まれる保有株式が時価評価等により3,473百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債は、前事業年度末に比べ779百万円増加し、7,551百万円となりました。これは主に未払法人税等が281百万円、流動負債のその他に含まれる未払金が248百万円それぞれ減少した一方で、流動負債のその他に含まれる未払費用が207百万円、固定負債のその他に含まれる繰延税金負債が1,080百万円それぞれ増加したことによるものであります。

純資産は、前事業年度末に比べ2,335百万円増加し、45,125百万円となりました。これは主に四半期純利益615百万円の計上及び配当金762百万円の支払により利益剰余金が146百万円減少した一方で、その他有価証券評価差額金が2,442百万円増加したことによるものであります。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期(2023年4月1日から2024年3月31日まで)の業績予想につきましては、2023年5月10日付「2023年3月期 決算短信」において公表した業績予想を変更しております。詳細は、本日(2024年1月30日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,933,985	6,427,487
売掛金	2,265,519	3,422,087
有価証券	—	500,000
商品及び製品	456,994	507,456
仕掛品	129,121	147,952
原材料及び貯蔵品	1,073,056	1,052,990
その他	110,039	251,065
流動資産合計	12,968,717	12,309,039
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	4,142,011	4,124,265
その他（純額）	3,819,219	4,492,048
有形固定資産合計	7,961,231	8,616,313
無形固定資産		
	164,816	193,142
投資その他の資産		
投資有価証券	22,126,046	24,212,776
長期預金	4,000,000	4,100,000
その他	2,350,265	3,254,894
貸倒引当金	△8,340	△8,340
投資その他の資産合計	28,467,971	31,559,330
固定資産合計	36,594,019	40,368,787
資産合計	49,562,737	52,677,826
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	169,313	276,813
未払法人税等	287,110	5,430
賞与引当金	258,972	103,985
その他	1,410,840	1,366,641
流動負債合計	2,126,236	1,752,870
固定負債		
役員退職慰労引当金	48,350	48,350
その他	4,597,975	5,750,729
固定負債合計	4,646,325	5,799,079
負債合計	6,772,561	7,551,950

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,650,000	1,650,000
資本剰余金	724,666	724,666
利益剰余金	38,962,964	38,816,062
自己株式	△4,826,091	△4,785,704
株主資本合計	36,511,539	36,405,024
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	6,278,636	8,720,851
評価・換算差額等合計	6,278,636	8,720,851
純資産合計	42,790,175	45,125,876
負債純資産合計	49,562,737	52,677,826

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	8,366,532	7,991,736
売上原価	3,092,515	3,177,602
売上総利益	5,274,017	4,814,134
販売費及び一般管理費	4,122,254	4,382,522
営業利益	1,151,762	431,611
営業外収益		
受取利息	37,630	38,909
受取配当金	333,615	377,477
その他	22,610	53,427
営業外収益合計	393,856	469,813
営業外費用		
支払利息	13,382	18,422
その他	248	366
営業外費用合計	13,631	18,789
経常利益	1,531,987	882,636
特別利益		
固定資産売却益	10,926	—
特別利益合計	10,926	—
特別損失		
固定資産除却損	5,908	11,845
その他	—	23
特別損失合計	5,908	11,869
税引前四半期純利益	1,537,005	870,766
法人税、住民税及び事業税	469,000	216,000
法人税等調整額	△10,029	39,293
法人税等合計	458,970	255,293
四半期純利益	1,078,035	615,472



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	養命酒 関連事業	くらすわ 関連事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	7,407,244	746,904	8,154,149	—	8,154,149
その他の収益	212,383	—	212,383	—	212,383
外部顧客への売上高	7,619,628	746,904	8,366,532	—	8,366,532
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,619,628	746,904	8,366,532	—	8,366,532
セグメント利益又は損失(△)	2,377,949	△126,997	2,250,952	△1,099,189	1,151,762

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,099,189千円は、主に報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	養命酒 関連事業	くらすわ 関連事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	6,905,329	876,450	7,781,780	—	7,781,780
その他の収益	209,956	—	209,956	—	209,956
外部顧客への売上高	7,115,286	876,450	7,991,736	—	7,991,736
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,115,286	876,450	7,991,736	—	7,991,736
セグメント利益又は損失(△)	1,888,239	△294,497	1,593,741	△1,162,129	431,611

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,162,129千円は、主に報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

(関係会社株式の売却)

当社は、2023年12月12日開催の取締役会において、当社が保有する大正製薬ホールディングス株式会社の全株式287,100株について大手門株式会社が実施する公開買付け（以下「本公開買付け」という。）に応募することを決議いたしました。本公開買付けは2024年1月15日に終了し、当社の応募株式のすべてが買い付けられることとなりました。

これに伴い、2024年3月期において関係会社株式売却益450百万円を特別利益に計上する予定です。